

仁救の秘密は センソにあり!!

熟成センソの神秘

成光では「仁救」「仙客葆光」「六神丸」にセンソを配合しております。ではこのセンソとはいったいどんな生薬なのでしょう？

センソは、いわゆる「ガマの油」で、シナヒキガエルの耳腺の分泌物を集めたもので、1kgのセンソを採取するには五十万匹のシナヒキガエルからコツコツと分泌物を集めます。センソには強心作用があります。では強心剤とはどんな薬なのでしょうか。

心臓の働きが鈍ることを漢方では血が滞る「於血」の証であるといわれています。体のすみずみまで十分な血液を供給できない状態では、心臓のポンプ機能低下とみなされます。その結果、体が何となくだるくなり、気力が無くなり、手足がむくみ気味で、すぐ息切れがし、動悸が起こり、さらに不眠や食欲不振を招くことさえあります。この改善しようとして、負荷をかけ続けるので心臓に肥大が起こります。心不全になると、心拍出量の増加を維持しようとして、常に心臓を強く働かせるために交感神経は緊張状態が続き、その結果循環血流量は増大しますが、心拡大、心筋肥大を発生してしまいます。



蟾酥(センソ)(BUFONIS VENENUM)

ヒキガエル科、シナヒキガエルの耳後腺から分泌する乳液を集め乾燥させたもの。「神農本草経」下品に収載される。成分としてブホタリン、シノブホタギン、シノブホタリン、プファリン等数十種のステロイドが分離確認されている。強心作用が強いが蓄積性は少なく、効果は早い。毒性があり局所麻酔作用がある。強心、鎮痛、解毒薬として心臓疾患に応用される。

強心剤は心臓の肥大を起こすことなく収縮性を増し、心拍出量を一時的に増加させます。その結果、循環障害が改善され、症状が好ましい方向に改善されます。

センソは安全性が高いため、六神丸などの置き薬によく配合され、親しまれています。

センソは古いほど良品とされており、漢方には独特な不思議な概念があり、その一つに「陳久品」という分類があります。その陳久品の一種で、薬材を長い期間寝かせて熟成させると通常の薬材とは違った不思議な薬効を発揮し始めるという珍しい薬材が数点あります。センソもその一つで、熟成させて古くなると副作用が減少し、霧が晴れたようにおだやかな強心作用が浮かび上がってくる、こんな不思議な性質を持つている貴重な薬材なのです。成光では古くから伝承により入荷した年別にセンソを保管・管理し、寝かせ熟成を待ち、ある一定の期間を経過したセンソのみを使用しております。これが成光に占くから伝わる薬伝承の智慧なのです。

喜ばれたお客様の声

●「仁救」を三ヶ月服用して不整脈が治った。
(五十八歳 男性)

●胃の手術をしてから体力がなくなり、また心筋梗塞のため、仕事も家事もできず、寝たきり状態の毎日であったが、「仁救」を朝夕一粒ずつ服用すると、半年ほどで家事が少しずつ出来るようになり、一年後には農業も出来るようになった。
(六十八歳 女性)

●よくめまい、立ちくらみがおこりましたが、「仁救」を服用してからは、回数が少なくなりました。
(三十二歳 男性)

●家事をしていても、疲れを感じていたが、「仁救」を服用後、少々の無理にも疲れず、これほどの良い薬に出逢ったのは初めてと喜んでます。
(六十三歳 女性)

●何かと忙しかったせいか、階段の上り下りが苦痛で、しかも不眠、息切れ、めまい、貧血であったのが、「仁救」がピッタリ自分に合い、今では愛用している。
(四十一歳 女性)

●五十五歳頃から、時々胸がしめつけられる様な圧痛があり、医師の診断で狭心症と言われた。そこで「仁救」を服用すると、三ヶ月位から、痛みが消え、体に温かみが戻ってきたように思う。
(六十二歳 男性)

成光の熟成センソ配合薬

金水圓	六神丸	仁 救	仙客葆光
			
6粒入 263円	135粒入 5,040円	120粒入 9,555円	300粒入 20,475円
			180粒入 74,550円

★こんな時の気づけに！



- 「しんどい」「疲れた」が口癖になってきた
- 病気に対する抵抗力が低いのかよくカゼをひくようになった

★こんな時の動悸・息切れに！



- 暑さや立ち仕事、満員電車などが苦手で、めまいや立ちくらみがする
- 根気が続かず、疲労感・脱力感がある



- 坂道や階段がしんどくなってきた
- 胸がしめつけられたり息苦しくなったりする
- 心臓が弱い・心臓が悪いと指摘されている



仁救はこの様な方に最適です!!

健康相談やお問い合わせ、ご注文は貴家担当薬士または成光薬品本社相談窓口へ直接ご連絡ください